



- **技術系職員**が、担当している政策や仕事の魅力についてじっくりお話しします。説明者からの一方通行の説明ではなく、少人数・対話形式で実施する、政策説明に特化した内容です。学年不問ですので、どなたでもご参加ください😊😊

日時 : 平成24年2月20日(月)13:30~15:00

場所 : 東京大学工学部2号館211講義室※

紹介する政策テーマ
: 次頁の通り

※会場は東京大学ですが、他大学の学生や学部1・2年生等の方の参加も可能です

予約方法 : engineer@mlit.go.jp 宛てに、下記①から③をメールに書いて送ってください。

①氏名・②所属・③“紹介する政策テーマ”のうち聞きたい政策名(2つ)

※ 予約完了の旨返信いたします。

予約〆切 : 2月17日(金)18:00

※ 予約状況によっては、ご希望に添えない場合もございます。早めのご予約をお願いします。

国土交通省 技術系政策セミナー



国土交通省

紹介する政策テーマ

	テーマ	概要	担当
1	安全・安心な暮らしを支える情報通信技術について	河川事業や道路事業における電気通信施設の活用や位置付け、国民の安全・安心を守るための防災情報通信ネットワークやXバンドレーダ、ヘリサット等取り組んでいる新技術や施策等の概要	大臣官房技術調査課 電気通信室
2	安全・安心な暮らしを支える官庁施設 ～「整備」から「マネジメント」へ～	国土交通省における、国家機関の建築物のマネジメントや、施設整備での最近の取組(防災・環境等)について説明。また、各省との関わり方やゼネコン、設計事務所等との関係のほか、これまで実際に整備した建物について紹介。	大臣官房官庁営繕部 計画課
3	建設機械と施工行政における現状と今後の展開について	建設機械における地球温暖化対策(建設機械の燃費基準を世界で初めて策定)や排出ガス対策(海外動向を踏まえた基準の策定)を説明。建設機械施工にICTを取り入れた「情報化施工」や遠隔操作型建設機械を用いた災害復旧支援を紹介。	総合政策局 公共事業企画調整課
4	人口減少期を迎える今後の都市計画制度のあり方について	超高齢化社会・人口減少社会の到来及び都市の低炭素化といった課題に対応した今後の都市計画制度のあり方に関し、検討の経緯や検討の内容、今後の方向性について、特に緑地の保全・創出、都市の低炭素化の観点から概説	都市局都市計画課/ 都市局公園緑地・景観課
5	国土保全での最近の取り組み～土砂災害対策分野の事例から	砂防部局が国土保全のために最近取り組んでいる施策を紹介。特に火山や地震による大規模崩壊・災害を早期に検知し、被害軽減に取り組む方策につき、活用する技術を織り交ぜながら概説します。海外への展開事例についても触れる予定です。	水管理・国土保全局 砂防部砂防計画課
6	くるま社会の安全・環境を守る～リコール制度について～	国土交通省が行っている自動車安全行政とその各種施策の中で重要な役割を果たしているリコール制度についての概説、自動車安全行政の中で技術系職員が果たす役割について	自動車局 審査・リコール課
7	航空機の安全性審査 ～国産旅客機や外国製航空機の開発と国土交通省との関係について～	ボーイング787やMRJ(三菱・リージョナル・ジェット)の開発に対し、その安全性を確保する観点から、国土交通省がどのような内容や方法により検査を実施したか、また今後どのような検査を実施していくのかについて説明	航空局安全部 航空機安全課
8	北海道における農業農村整備	北海道における食の供給力の強化と農業農村整備事業(かんがい排水事業、農地再編整備事業等)について	北海道局農林水産課
9	安心・安全に寄与する地理空間情報の整備について	我が国の測量・地図に係る唯一の国家行政機関である国土地理院において、測量法に基づく測量行政を推進すること及び基本的な地理空間情報の一元的かつ国際的連携の下で整備・管理し、情報インフラとして社会全体に提供することについて	国土地理院企画部 企画調整課